



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 パルステック工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6894 URL <https://www.pulstec.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 幸博
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)工藤 孝史 (TEL)053-522-5176
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	993	△15.7	69	△25.9	88	△26.4	76	△7.2
2023年3月期第2四半期	1,178	6.3	93	△19.3	120	△8.0	82	△27.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 93百万円 (△0.9%) 2023年3月期第2四半期 94百万円 (△15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	55.77	—
2023年3月期第2四半期	60.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,479	3,415	76.2
2023年3月期	4,519	3,417	75.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,415百万円 2023年3月期 3,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,450	0.1	300	△0.6	313	△5.8	237	△2.1	173.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	1,393,459株	2023年3月期	1,393,459株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	25,201株	2023年3月期	25,130株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	1,368,295株	2023年3月期2Q	1,368,368株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類変更により、行動制限が解除され消費の拡大やインバウンド需要の増加など、景気回復への期待が高まり経済活動に活気を取り戻しつつあります。一方で、急激な円安の影響による原油価格や原材料等の高騰などにより物価上昇に歯止めがかからず、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、半導体の調達難は概ね解消方向で推移いたしましたが、依然として長納期を要する主要部品もあり、納期遅延や生産調整の継続を強いられる企業も散見されるなど、厳しい受注環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、再開された展示会や学会等への出展を積極的に行うとともに、WEBセミナーの継続開催に加え、ホームページやSNSによる情報発信を積極的に行うなど、新規顧客の獲得に注力する一方、既存顧客とのコミュニケーションを一層強化しニーズを掘り起こすなどの深耕営業にも注力いたしました。

以上の結果、売上高は9億93百万円（前年同四半期比15.7%減）、営業利益は69百万円（前年同四半期比25.9%減）、経常利益は88百万円（前年同四半期比26.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(X線残留応力測定装置関連)

展示会や学会等への積極的な出展とホームページやSNSを活用した営業展開により、従来製品や新製品に加え計測サービスや装置レンタルの引合いも好調に推移いたしました結果、売上高は3億16百万円（前年同四半期比10.1%増）、セグメント利益は1億9百万円（前年同四半期比31.1%増）となりました。

(ヘルスケア装置関連)

不足していた半導体が入荷し、一部の製品については生産を再開いたしましたが、顧客の要請による販売計画の見直しや協業先の開発遅延に伴う納期変更等の影響により、売上高は3億31百万円（前年同四半期比40.4%減）、セグメント利益は8百万円（前年同四半期比81.5%減）となりました。

(光応用・特殊機器装置関連)

個別案件の引合いは引き続き好調を維持しており、受託製品の生産及び納品も順調に対応できたことから、売上高は3億44百万円（前年同四半期比3.0%増）、セグメント利益は1億2百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて40百万円減少し、44億79百万円となりました。これは主に、仕掛品が1億60百万円、現金及び預金が84百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が2億52百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて37百万円減少し、10億63百万円となりました。これは主に、電子記録債務が52百万円増加し、賞与引当金が63百万円、長期借入金金が31百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて2百万円減少し、34億15百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて84百万円増加し、19億95百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は、1億74百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益の計上1億12百万円、売上債権の減少2億53百万円であり、主な減少要因は、棚卸資産の増加1億95百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は、40百万円となりました。主な増加要因は、保険積立金の解約による収入77百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出36百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、1億39百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額94百万円、長期借入金の返済による支出45百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日付の決算短信で公表いたしました通期の業績予想のとおりであり変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,128	1,995,317
受取手形、売掛金及び契約資産	902,183	649,190
有価証券	66,765	74,790
仕掛品	383,139	543,772
原材料及び貯蔵品	260,477	295,950
その他	23,734	22,667
流動資産合計	3,547,427	3,581,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	237,786	232,813
その他(純額)	282,533	284,966
有形固定資産合計	520,320	517,780
無形固定資産	13,522	8,929
投資その他の資産	438,248	370,821
固定資産合計	972,090	897,531
資産合計	4,519,518	4,479,220
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,299	80,973
電子記録債務	203,949	256,415
1年内返済予定の長期借入金	23,648	10,320
未払法人税等	13,010	21,662
賞与引当金	119,557	55,661
その他	171,953	155,673
流動負債合計	583,418	580,705
固定負債		
長期借入金	40,732	8,900
退職給付に係る負債	477,498	474,229
固定負債合計	518,230	483,129
負債合計	1,101,648	1,063,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,375	1,491,375
資本剰余金	929,795	929,795
利益剰余金	1,136,490	1,117,012
自己株式	△166,286	△166,397
株主資本合計	3,391,374	3,371,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,852	24,183
為替換算調整勘定	11,642	19,416
その他の包括利益累計額合計	26,495	43,599
純資産合計	3,417,869	3,415,385
負債純資産合計	4,519,518	4,479,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	1,178,700	993,420
売上原価	784,662	604,422
売上総利益	394,037	388,998
販売費及び一般管理費	300,494	319,723
営業利益	93,543	69,275
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,247	2,843
為替差益	13,771	9,453
売電収入	6,677	7,005
その他	7,552	3,061
営業外収益合計	30,248	22,363
営業外費用		
支払利息	195	133
売電費用	3,512	3,130
営業外費用合計	3,707	3,263
経常利益	120,084	88,375
特別利益		
保険解約返戻金	-	24,026
特別利益合計	-	24,026
特別損失		
固定資産除却損	767	0
特別損失合計	767	0
税金等調整前四半期純利益	119,316	112,401
法人税等	37,061	36,096
四半期純利益	82,254	76,304
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	82,254	76,304

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	82,254	76,304
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	337	9,330
為替換算調整勘定	11,661	7,774
その他の包括利益合計	11,999	17,104
四半期包括利益	94,254	93,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,254	93,409
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	119,316	112,401
減価償却費	28,522	30,480
受取利息及び受取配当金	△2,247	△2,843
支払利息	195	133
為替差損益(△は益)	△13,467	△10,656
保険解約損益(△は益)	-	△24,026
有形固定資産除却損	767	0
売上債権の増減額(△は増加)	△98,990	253,904
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,830	△195,904
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,929	92,462
賞与引当金の増減額(△は減少)	△47,744	△64,013
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,971	△3,268
その他	△93,132	△23,007
小計	△113,909	165,660
利息及び配当金の受取額	2,140	2,763
利息の支払額	△274	△129
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△78,770	5,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	△190,813	174,038
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,292	△36,369
保険積立金の解約による収入	-	77,416
その他	△29	△978
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,322	40,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△15,968	△45,160
自己株式の取得による支出	△76	△110
配当金の支払額	△114,216	△94,354
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130,260	△139,625
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,668	9,707
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△327,727	84,189
現金及び現金同等物の期首残高	2,212,632	1,911,128
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,884,904	1,995,317

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	287,754	551,455	247,074	1,086,284
一定の期間にわたり移転されるサービス	—	4,800	87,615	92,415
顧客との契約から生じる収益	287,754	556,255	334,690	1,178,700
外部顧客への売上高	287,754	556,255	334,690	1,178,700
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	287,754	556,255	334,690	1,178,700
セグメント利益	83,816	47,595	102,744	234,155

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	234,155
全社費用(注)	△142,343
棚卸資産の調整額	1,731
四半期連結損益計算書の営業利益	93,543

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	316,243	326,243	262,031	904,518
一定の期間にわたり移転されるサービス	533	5,522	82,845	88,901
顧客との契約から生じる収益	316,777	331,765	344,877	993,420
外部顧客への売上高	316,777	331,765	344,877	993,420
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	316,777	331,765	344,877	993,420
セグメント利益	109,853	8,823	102,859	221,536

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	221,536
全社費用（注）	△152,330
棚卸資産の調整額	70
四半期連結損益計算書の営業利益	69,275

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

（1）生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同四半期比（％）
X線残留応力測定装置関連	438,952	132.4
ヘルスケア装置関連	380,052	96.0
光応用・特殊機器装置関連	444,971	134.0
合計	1,263,976	119.3

（2）受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同四半期比（％）	受注残高（千円）	前年同四半期比（％）
X線残留応力測定装置関連	441,489	124.1	339,515	254.0
ヘルスケア装置関連	368,764	56.5	1,398,325	97.0
光応用・特殊機器装置関連	415,190	78.2	519,325	120.2
合計	1,225,444	79.6	2,257,165	112.4

（3）販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）	前年同四半期比（％）
X線残留応力測定装置関連	316,777	110.1
ヘルスケア装置関連	331,765	59.6
光応用・特殊機器装置関連	344,877	103.0
合計	993,420	84.3

（注）主な相手先別販売実績及び総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

なお、総販売実績に対する当該割合が100分の10未満である販売実績につきましては、記載を省略しております。

相手先	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）		当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	
	販売高（千円）	割合（％）	販売高（千円）	割合（％）
東海電子株式会社	—	—	206,162	20.8
株式会社日立ハイテク	177,662	15.1	201,557	20.3
ミナリスメディカル株式会社	226,128	19.2	101,242	10.2